

同時発表：関東運輸局

令和4年8月23日  
総合政策局運輸審議会審理室**相鉄・東急直通線（羽沢横浜国大・日吉間）の開業に伴う旅客運賃  
（加算運賃）の設定について審議を開始します**

運輸審議会は標記事案について、今後答申に向けて複数回の審議を行います。

標記事案について、令和4年8月22日付で国土交通大臣から運輸審議会に対し諮問がありました。今後、複数回の審議を経て答申を行う予定です。

**○公聴会の開催申請について**

運輸審議会一般規則第5条各号のいずれかに該当する者は、運輸審議会に公聴会開催を申請できます。公聴会開催を申請する場合は、運輸審議会一般規則第17条各号に掲げる事項を記載した文書（電子媒体の場合はPDF形式）を、記載内容確認のための連絡先を添えて、令和4年9月5日（月）17時00分までに国土交通省運輸審議会（郵便番号100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎4号館3階）に持参、郵送又はeメール（送付先 [hqt-since1949-unyushingikai@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-since1949-unyushingikai@gxb.mlit.go.jp)）のいずれかの方法にて提出してください（郵送の場合は必着）。

**○運輸審議会について**

運輸審議会は国家行政組織法第8条に基づく審議会で、個別法の規定に基づき、国土交通大臣の行う許認可等の個々の行政処分等の適否について諮問を受け、これに対して、公平な立場から各方面の意見を汲み上げ、公平かつ合理的な決定を行う常設の機関です。

公聴会を除く審議は非公開で行いますが、配付資料及び議事概要については答申後、運輸審議会のホームページにて公表予定です。

[運輸審議会における審議に関する問合せ先]

総合政策局運輸審議会審理室 宮田、佐藤、内山  
直通：03-5253-8810

[旅客運賃の設定に関する問合せ先]

鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 佐藤、加藤  
(代表) 03-5253-8111 (内線 40642、40634)、(直通) 03-5253-8543

○国土交通省告示第853号

運輸審議会一般規則（昭和27年運輸省令第8号）第15条第1項の規定により、次のとおり運輸審議会件名表に登載された。

令和4年8月23日

国土交通大臣 齊藤 鉄夫

事案番号	令4第4003号						
事案の種類	鉄道事業における旅客運賃（加算運賃）の上限設定の認可						
申請事業者	相模鉄道株式会社						
事案の内容	<p>相鉄・東急直通線内の羽沢横浜国大から新横浜までの区間を乗車する場合及び同区間と他の区間とにまたがって乗車する場合は、次の金額を加算する。</p> <table><tr><td>普通旅客運賃</td><td>40円</td></tr><tr><td>通勤定期旅客運賃（1ヶ月）</td><td>1,520円</td></tr><tr><td>通学定期旅客運賃（1ヶ月）</td><td>580円</td></tr></table>	普通旅客運賃	40円	通勤定期旅客運賃（1ヶ月）	1,520円	通学定期旅客運賃（1ヶ月）	580円
普通旅客運賃	40円						
通勤定期旅客運賃（1ヶ月）	1,520円						
通学定期旅客運賃（1ヶ月）	580円						

事案番号	令4第4004号						
事案の種類	鉄道事業における旅客運賃（加算運賃）の上限設定の認可						
申請事業者	東急電鉄株式会社						
事案の内容	<p>相鉄・東急直通線内の新横浜から新綱島までの区間を乗車する場合及び同区間と他の区間とにまたがって乗車する場合は、次の金額を加算する。</p> <table><tr><td>普通旅客運賃</td><td>70円</td></tr><tr><td>通勤定期旅客運賃（1ヶ月）</td><td>2,620円</td></tr><tr><td>通学定期旅客運賃（1ヶ月）</td><td>970円</td></tr></table>	普通旅客運賃	70円	通勤定期旅客運賃（1ヶ月）	2,620円	通学定期旅客運賃（1ヶ月）	970円
普通旅客運賃	70円						
通勤定期旅客運賃（1ヶ月）	2,620円						
通学定期旅客運賃（1ヶ月）	970円						

## ○運輸審議会一般規則（昭和27年運輸省令第8号）（抄）

（利害関係人）

第5条 国土交通省設置法（平成11年法律第100号。以下「法」という。）第23条の規定による利害関係人とは、当該事案に関し、次の各号のいずれかに該当する者をいう。

- 一 許可、認可、特許、認定若しくは承認の申請者、同意を要する協議をした者又は審査請求をした者（以下「事案の申請者」という。）
- 二 事案において、行政手続法（平成5年法律第88号）第2条第4号に規定する不利益処分（以下「不利益処分」という。）の名あて人となるべき者
- 三 事案の申請者と競争の関係にある者
- 四 料率の変更を請求した者
- 四の二 臨港地区の区域の案の変更を請求した者
- 五 港湾管理者の設立に関する調停を受ける者
- 六 前各号に掲げる者のほか、利用者その他の者のうち運輸審議会が当該事案に関し特に重大な利害関係を有すると認める者

（件名表）

第15条 運輸審議会は、国土交通大臣から諮問されたとき、及び法第15条第4項の規定による勧告をするため調査を開始しようとするときは、その事案の件名（事案の種類、事案の申請者又は不利益処分の名あて人となるべき者及び事案の内容をいう。以下同じ。）に番号を付し、これを運輸審議会件名表（以下「件名表」という。）に登載しなければならない。

2・3 （略）

（公聴会開催の申請）

第17条 第5条に規定する者（以下「利害関係人」という。）は、件名表に登載された事案について公聴会を開くことを申請しようとするときは、（中略）告示の日（件名表が改定されたことにより新たに利害関係人となつた者については、その告示の日）から14日以内に、次に掲げる事項を記載した文書を運輸審議会に提出しなければならない。

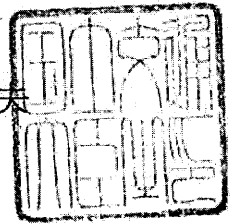
- 一 氏名又は名称及び住所
- 二 事案の件名及びその番号
- 三 理由及び利害関係を説明する事項



国鉄事第213号  
令和4年8月22日

運輸審議会  
会長 牧 満 殿

国土交通大臣  
齊藤 鉄夫



諮 問 書

鉄道事業法第64条の2の規定により、下記申請に係る処分に  
関し諮問する。

記

令和4年8月9日付け相鉄総発22第195号による相模鉄  
道株式会社及び令和4年8月9日付け東急電鉄経発2022第26号  
による東急電鉄株式会社からの鉄道の旅客運賃の上限設定に係  
る認可について (別紙)

以上

(別紙)

事案の種類	申請者	事案の内容						
鉄道事業における旅客運賃(加算運賃)の上限設定の認可	相模鉄道株式会社	<p>相鉄・東急直通線内の羽沢横浜国大から新横浜までの区間を乗車する場合及び同区間と他の区間とにまたがって乗車する場合は、次の金額を加算する。</p> <table><tr><td>普通旅客運賃</td><td>40円</td></tr><tr><td>通勤定期旅客運賃(1ヶ月)</td><td>1,520円</td></tr><tr><td>通学定期旅客運賃(1ヶ月)</td><td>580円</td></tr></table>	普通旅客運賃	40円	通勤定期旅客運賃(1ヶ月)	1,520円	通学定期旅客運賃(1ヶ月)	580円
普通旅客運賃	40円							
通勤定期旅客運賃(1ヶ月)	1,520円							
通学定期旅客運賃(1ヶ月)	580円							
鉄道事業における旅客運賃(加算運賃)の上限設定の認可	東急電鉄株式会社	<p>相鉄・東急直通線内の新横浜から新綱島までの区間を乗車する場合及び同区間と他の区間とにまたがって乗車する場合は、次の金額を加算する。</p> <table><tr><td>普通旅客運賃</td><td>70円</td></tr><tr><td>通勤定期旅客運賃(1ヶ月)</td><td>2,620円</td></tr><tr><td>通学定期旅客運賃(1ヶ月)</td><td>970円</td></tr></table>	普通旅客運賃	70円	通勤定期旅客運賃(1ヶ月)	2,620円	通学定期旅客運賃(1ヶ月)	970円
普通旅客運賃	70円							
通勤定期旅客運賃(1ヶ月)	2,620円							
通学定期旅客運賃(1ヶ月)	970円							